



「しっかり発言、きちんと報告します」市政に関する、ご意見・ご要望をお聞かせ下さい。メールアドレス kyousankaneko@yahoo.co.jp

相模原市役所で説明を聞く市議団。真ん中が私（4月25日）



## 安心・安全な住まい、市内業者の仕事おこし、市内経済の活性化

# 「住宅リフォーム助成条例」を議員提案します 6月市議会

日本共産党市議団は、この間、即効性のある経済対策として「住宅リフォーム助成制度」の創設を要求してきました。きたる6月市議会では、議員提案権を行使して「住宅リフォーム助成に関する条例案」を提出する予定です。

### 「住宅リフォーム助成制度」とは

市民が市内の中小建設業者と契約して住宅のリフォームを行う際、工事費の一定割合にあたる助成金を支給



する制度です。

中小業者の仕事確保や地域経済の活性化策として、全国400自治体以上に広がり、千葉県でも10自治体で実施されています。

### 提案する条例案のポイント

提案する条例案は、市の耐震制度などと重複しない住宅の外側、内装の改修、バリアフリー化、耐熱・防音、



防犯等の工事で、マンション等の集合住宅は個人専有部分、店舗との併用住宅も対象です。助成金を受けるには市川市民であること。自己所有の家に住んでいて、市税の滞納がないことです。10万円以上の対象工事であれば一律5万円を助成。低所得者の方々にも利用しやすい制度とともに、中小企業の受注にも配慮します。

## 相模原市 住宅リフォーム助成公契約条例を視察

日本共産党市議団は4月25日、神奈川県相模原市の住宅リフォーム助成制度、公契約条例を視察。担当者から丁寧な説明を受けました。

住宅リフォームは昨年からの2カ年事

業者です。助成金は10万円以上の工事に一律5万円の補助金を支給しています。市民から好評で、600件の助成に対し、4倍程度の申し込み。公開抽選で当選者を決めています。

工事内容で多いのはトイレ改修、外壁塗装、たたみの取り換えやふすまの張り替えです。3千万円の予算に対し経済波及効果は3億4千万円と見込んでいます。公契約条例は、今年度4月から施行。労働報酬下限額の定めや品質確保を重視した話を伺いました。

## 下水道

# 曾谷地区も整備区域として決定へ

4月23日、市川市都市計画審議会が下水道区域の追加決定の説明がありました。東京外かく環状道路の整備と併せて、千葉県の江戸川左岸流域下水道の松戸幹線が整備される予定です。

松戸幹線は、松戸市大橋から市川市東和田2丁目までの約5.8キロメートルが未整備区間。千葉県は、今年度より工事を着手し、2015年度に供用開始する予定です。このことから本市においても、松戸幹線に接続する北

### 来年度以降工事に着手

今回、来年度以降の事業着手に向け、2013年2月、下水道法の事業計画の策定と、都市計画法の事業認可の変更を行う予定です。



図は都市計画審議会に提出された資料



# 4月からの負担増・給付減

## 【年金】

4月分(6月支給)から「物価下落」を理由に0.3%引き下げ

## 【障害者・被爆者などの手当て】

年金引き下げに連動

## 【介護】

65歳以上の保険料は、月平均で3,840円 4,660円(市川市) 40歳~64歳では、平均月181円増の4,697円(労使折半)に給付面でも生活援助の基本時間60分 45分に削減

## 【子育て】

「子ども手当」が「児童手当」に。支給額は子ども1人月1万5000円か1万円。6月からは所得制限以上の世帯は5,000円に減額 6月から住民税の年少扶養控除の廃止で子ども1人につき月2,750円ほど増税

## 【電気】

家庭電気料も10%値上げ

# 4月からの値上げラッシュ そのうえ消費税増税か

## 消費税に頼らない 党の「提言」に共感

曾谷地域の  
議会報告会

日本共産党曾谷・宮久保後援会は4月22日、曾谷で議会報告会を開催しました。

まず、みわ由美(千葉6区予定候補)が、消費税増税に頼らず社



曾谷地域の議会報告会。党の提言を説明するみわ由美(千葉6区予定候補、右)が岡田県議、左が私(4月22日)

会保障と経済・財政再建の手立てを示す党の「提言」をもとに、景気低迷で先の見えない現状の打開と展望を語り、岡田県議が県政報告をしました。

消費税増税は、ムダ遣いを続けながら福祉の切り捨てとセツトになつていと強調しました。

参加者から「日本の財政危機は深刻だから仕方ないのでは？」の疑問が出されました。

計1000兆円を超える国と地方の借金は合算1000兆円を超えますが、資産も同じくらいあります。また、

日本国内には250兆円を越す剰余資金があり、日本は世界一「カネ余り国」とも言われギリシヤとは違います。財源は、行き過ぎた法人税や所得税減税を見直して、儲けをあげている大企業やお金持ちから税金を取るべきです。また、軍費のムダや政党助成金を改める必要があります。

## 外環代替地に 特養ホームを

私は外環代替地に特養ホームや保育園の建設をすすめる運動を広げたいと訴えました。外環代替地は市内に11カ所、1万6000㎡が未利用地です。

資産評価額は、約22億8千万円(2月議会答弁) 国有地のため、国は固定資産税を市川市に1円も払っていません。定員1000人の特養ホームは約3千㎡、保育園は約1千㎡の用地があれば建設できます。曾谷6丁目の代替地は6千㎡あり、参加者から「ぜひ特養ホームを造ってほしい」との要望が強く出されました。署名に取り組みことを確認しました。

曾谷6丁目の外環代替地



## 千葉県中央メーデー に参加しました

メーデーは、労働者の団結と連帯の力で、労働条件と暮らしの向上・権利の拡大を示して要求する労働者の祭典です。その起源は、

今から126年前5月1日、アメリカの労働者が8時間労働制を要求して立ち上がり、たたかったことに由来しています。



日本航空の不当解雇撤回を求め原告団が訴えました

5月1日、千葉県中央メーデーは、千葉中央公園を会場に開催されました。メーデーには、日本共産党を代表して田村智子参議院議員が挨拶。私も含め党市川市議団5名全員と岡田県議も参加。参加者を激励し、式典のあとデモ行進しました。

仕事  
くらしの  
悩み

お気軽に  
相談を

連絡先 金子貞作 337-6184(夜間)

## 編集後記

連休、信州を旅したら、桜が満開でした。子どもの日、42年ぶりに国内50基全ての原発が停止する歴史的な日になりました。今度は原発ゼロに向けて、力を合わせましょう。

議会活性化の一つは、市民要望を条例にして議員提案することです。6月議会に党市議団は、「住宅リフォーム助成条例」案提出に向けて、この間、視察や業者団体とも懇談。中小業者の要求は切実です。他党派にも共同を積極的に呼びかけます。